

「植えたお米 食べられませんように」2024年9月7日付愛媛新聞

(掲載許可番号：d20240909-02)

植えたお米 食べられませんように 松山 幼稚園児手作り かかし設置

実りの季節を迎え、米作り体験をしている木の実幼稚園（松山市西垣生町）は6日、同市東垣生町の田んぼで園児が手作りしたかかし4体を設置した。年長組約100人が作業を見守り、自ら植えたお米が鳥に食べられないように願った。

同園では2000年から地域の農家の指導を受けて米作り体験をしている。例年、園児たちは田植えをした後、稲になるまで生育具合を見学してきた。

かかしは4日間かけて年長の園児に年中組が協力する形で制作。人気のアニメキャラクターやYouTubeバーなどを題材に、古着や古紙、CDなど廃材を使い、個性豊かな作品を完成させた。

農家らがかかしを立てる様子を見学した園児たちは「スズメが来ませんように」と手を合わせていた。日野朝比ちゃん(6)は「稲刈りが楽しみ」と心待ちにしていた。中矢コノミ園長は「米作り体験を通して、食の大切さや農家の苦勞を知ってほしい」と思いを語った。

かかしは月末まで田んぼに展示する予定。地域住民や保護者らが気軽に入りを選ぶコンテストもある。

(尾崎麻貴)



かかしの設置を見守る園児